

基本情報



【年齢】
59歳

【出身地】
三重県名張市

【転出元】
三重県名張市

【前職】
書籍、月刊誌などの編集・デザイン

【活動時期】
R4.4～
(1年目)

協力隊に応募したきっかけ

山林の暮らしの歴史・文化に興味があり、「歴史と文化を生かした活動」という募集要項が、自分のスキルを活かせると思ったため。新潟県十日町市で限界集落の話を取り取りし、書籍にした経験を生かし、上北山村の歴史や文化を記録できると考えた。

今後の抱負・任期後の目標

村の歴史家の方や教育委員会と相談し、村民が村の歴史を再度認識して誇りを持てるような冊子を編集します。また、村で昔から活用されてきた花木や植物を見直し、山の価値を見出し、特産品を開発します。

任期終了後は、観光案内、特産品や食品の販売、体験プランの企画、情報発信など、自分のスキルを生かした複数の仕事で収入を得られるモデルを作りたい。

活動内容

●村の歴史・暮らしの冊子制作

学校の社会科副読本制作のサポートを行うとともに、村民向けに歴史・文化・暮らしについてまとめた冊子を制作予定。村の歴史家、教育委員会と企画進行中。

●過去の16ミリ、8ミリビデオの放送

かけ橋プロジェクトの一環として教育委員会に保管されていた昭和時代の16ミリ、8ミリビデオを編集し、ケーブルテレビで毎月放送している。また、ケーブルテレビで放送した映像を歴史家の解説とともにスクリーンで放映するイベントを行う予定。

かけ橋プロジェクト・・・村史や村の書籍の内容を紹介し、広い世代に村のことを知ってもらい、過去と現在のかけ橋とする

●特産品の開発、官学連携プロジェクト

農産物などが少ない村なので、村の特産品が少ないが、トチノミやお茶、山野草、クロモジやヒノキなどを使った食品や日用品の開発を村のNPO団体と企画している。また、官学連携の森林プロジェクトに参加し、森林を生かした活動、昔の暮らしを体験する体験プランなどを企画。



連絡先

【活動の様子を発信しているSNS・ブログなど】
(上北山村地域おこし協力隊&支援員Facebook)

